



三輪さやか



きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21広報部
amani@helen.ocn.ne.jp

第34号

2004年1月21日発行

生涯学習講座「いやしの教室」 亀山高校で開催中

亀山高校の社会科の先生の清水さんが毎月開催している市民講座がすでに6回を重ねました。清水さんは最近の亀山での市民活動の活発さに興味を持って亀山に赴任希望したという経歴の持ち主です。

この2月22日の市民交流会「きらめき亀山21」の実行委員長でもあります。



講座は昨年の夏から始まり日本人の心に深く根ざしてきた親鸞や法然の教えを経て先日1月10日はキリスト教の発生とイエスの教えがテーマでした。

会場の亀山高校には主に中高年の18名(内男性5名)が参加され、手づくりの資料による授業が始まりました。真冬なのに上着を脱いだ清水さんは精魂込めて汗をかきながら全身で動き回り語りました。

こうなると居眠りもあくびも出ません。授業は本来、それを学びたい者(生徒)と、教えることでみずからも向上したい者(先生)とで成り立つはずですが、それが多くの学校では困難な昨今ですが、この場ではその理想の姿がありました。この講座はあと2回で終わりますが、新年度からは少し準備を整えてまた開催される予定です。

生涯学習講座「いやしの教室」のご案内 (飛び入り参加可)

日時	予定内容	会場
2004年2月7日(土) 10:00~11:30	「マルクス・キルケゴールの理想」 チャプリンの映画から	亀山高校1棟1F大会議室
2004年3月6日(土) 10:00~11:30	「ガンジーとキング牧師」差別と戦う勇気「非暴力主義とは」	亀山高校1棟1F大会議室

毎年恒例 亀山国際交流の会主催

KIFAMIGO 2004ふれあいひろば

- ・ 日時 2004年2月1日(日)午後1時~4時30分
- ・ 場所 亀山市青少年研修センター 集会場
- ・ 参加費 300円/人(中学生以上)
- ・ 内容: 和太鼓・ソーラン・タイ舞踊
ゲーム・綱引き大会・ビンゴゲーム
- * 交流タイム: お菓子・ジュースでパーティ

たくさん来てね!



目次:

亀高での生涯学習講座 「いやしの教室」 KIFAMIGO2004	1
市民交流の日から	2
第4回市民交流会 市橋隆雄ファミリーの おはなし小冊子完成 子育て講演会 地産地消費のフォーラム	3
これからの行事予定	4

2004年2月21日(土)
19:30~21:30
「市民交流の日」

市役所3階大会議室
事前申し込み等不要
その日来た人は
みんな仲間!

毎年恒例
第4回市民交流会
「きらめき亀山21」
2004年2月22日(日)
いよいよ開催!
メインテーマは
「みんなで築こう輝く亀山」

鈴鹿子ども環境会議
~山から海までつながる
自然を見つめよう~
1月31日(土)
9:00~
鈴鹿市文化会館けやき
ホール
主催: 鈴鹿子ども環境会
議実行委員他



市民交流の日の発言から 2003年12月21日(日)19:30~

テーマ 「子どもにこんなことをしてあげたい」

- ・自然を体験させたいとの意見多数
- ・でも中学高校生には余計なことと言われませんか？
- ・不登校や非行で発生率が多いのは14歳がピーク。
- ・14歳を何とかすることが緊急課題だが行政も有効な対策がない。
- ・地域の交流が希薄になって近所の人頼りにならないのが問題。
- ・中学生向けのセフティネットを地域でつけれないか。
- ・中学生の指導は難しいので指導が楽な小学生のほうに行ってしまう。はっきり言ってどうすれば良いかわからない。
- ・精神的肉体的に揺れ動くとき。子どもたちも大人の間を感を持っているから対等の扱いが必要。
- ・親が見栄を捨てる覚悟が必要。ありのままを受け止める。
- ・アプローチの仕方が難しい。手遅れにならない早い時期に夜間とか通信制に特技を集めてミニスクールをつくるとか。
- ・親子とも開きなあった家庭ならまだいい。小学生の不登校は世間に言えない場合が多く、困っている。
- ・学区外の不登校の子に職場体験させたが文部科学省からクーム有。それでもうちの家(仕事場)に来ている。
- ・民間でミニスクールを作っても先生の抵抗がある。送迎等。
- ・家庭も学校も子どもへのものさしが同じなのが問題。
- ・人づくりも向う3軒両隣が必要。
- ・小学校から中学校まで通しての教育サポートネットがあればどうか。
- ・優等生的感覚では子どもの側から見ればうざったい話としか見ないからだめ。
- ・ダメな親や校長の教育が必要。
- ・中学生になって地域の行事に参加しなくなる。
- ・なにか自信をつけさせるのがいい。小さいころから承認された経験がないのが原因では。
- ・県立学校は地域からの学校開放を拒めないように決まっている。
- ・県立高校の教室を使って中学生に地域でミニスクールは可能。
- ・地域スクールでは先生(市民)が教えられる場でもある。
- ・亀山でやればある程度うまく行くだらうが壁がある。施設的な問題もあるが基本的に亀山は不登校が少ない。
- ・鈴鹿市は不登校が多い一時は400人もいた。
- ・高校でつまづいている子は社会性がない場合がある。
- ・カラーギャングが亀山はいないが名古屋付近には多い。
- ・障害者、不登校や外国籍の子どもなどいろんな人が交じり合うミニスクールもある。思わぬ教育効果があるかも。
- ・自分が中学生高校生のときは友達と一緒に遊ぶのが楽しかった。
- ・不良や走る凶器とされたオートバイ族が今ではいい社会人になっている。
- ・表面的なことを言っても子どもには響かないが、心にしみる態度が必要。
- ・まだワルはいいがエネルギーのない子どもが扱いに困る。
- ・「ワルが生きがい」の生徒を先生がつぶすので伸びない。
- ・地域でちょっとしたシステムづくりが必要。地域づくりになる。
- ・文部科学省ではNPOでも不登校児への対応は認めるようになった。セフティネット等。
- ・亀山発全国発信できるかも。
- ・教えなければ(自分は先生)と思っではいけない。中学生と一緒に勉強しようという態度が大切。
- ・地域で学びの共同体が必要。産業のない町が活性化の可能性はある。
- ・おじいさんやおばあさんと中高校生のたまりの空間があれば面白い。
- ・やる事が学校と同じではだめ。学校の出店ではいけない
- ・一市民として参加、補助金をあてにしないこと



少人数だが大いに盛り上がった話し合い



準備進む第4回市民交流会

「みんなで築こう輝く亀山」

開催場所 亀山中学校 体育館他

開催日時 2004年2月22日(日) 午前10時~午後4時

内容

10:00~12:00 (市民活動団体等による展示・発表・交流)

12:00~12:30 昼食(カレー)

12:30~13:00 委員長挨拶 説明

13:00~15:00 話し合い

15:00~16:00 全体会

午後の「話し合い」は「みんなで築こう輝く亀山」のメインテーマだけで部屋を分け討議します。

次回運営委員会: 2月 2日(月) 19:30~ 市役所3階理事者控室

次回実行委員会: 2月 9日(月) 19:30~ 市役所3階大会議室

直前実行委員会: 2月16日(月) 19:30~ 同上

運営委員会、実行委員会どちらもどなたでも参加できます。

第4回市民交流会
「みんなで築こう輝く亀山」

日時: 2004年2月22日(日) 10時00分から16時00分
場所: 亀山市立亀山中学校体育館

10:00~ 展示・発表・交流
12:00~ 昼食 (カレーライス)
12:30~ 分教会 (テーマ「みんなで築こう輝く亀山」)
15:00~ 全体会 (分教会報告)

主催: 第4回市民交流会実行委員会
連絡先: 亀山市立亀山中学校庶務室
電話: 099-84-5997

「アフリカにつなぐ虹の架け橋」子ども達向けの小冊子完成

不登校や非行の発生率が多いのは中学生の14歳がピーク、でも大人が何か言っても余計なおっせかいとされそう。そんな若い世代に読んでもらいたい冊子を手づくりした。けっして「おりこう」ではなかった市橋隆雄さんの少年時代。元祖フリーターの青年時代。波乱の人生体験の末、本人はもちろん誰も予想しなかった牧師に……。こんなストーリーでまとめた。文章の原案をケニヤの隆雄さんに送ったら「自分たちが書くよりも

ずっと良くまとめてある。子どもたちに向けての表現も素晴らしい。我が家の子もたちにも読んで聞かせたところ、皆声を揃えて、パパが書くよりもずっと良いと感嘆の声だ」との返事なのでそのまま編集。困ったのはイラスト。これで本の値打ちが決まるようなもの。ひょんなことで、「オクン」こと奥田さんの娘さんが絵が好きで、環境サイト「マッホ-亀山」にも描いておられるので帰省したときお願いした。20代の方なので40年も前のバスや田んぼの風景など知るよしもないから絵で説明した。でも大学紛争や内乱の場面の描写は苦勞したようだ。原画を活かすため思い切って1000部共カラーで印刷。自画自賛だが素晴らしい小冊子が完成した。これからの各イベントで主に子どもたちに配布予定である。入手したい方は「亀山大市」のふれあいブースへ。

「市橋隆雄さんを支える会」伊藤



男女共同参画推進セミナー

ひとひと
~女と男のくらしをみなおそう~

公開講座「子育てを心底楽しむ生き方は可能か」

~お金・効率・自己実現志向の中での子育てを考える~

とき: 平成16年1月31日(土)

午後1時30分~3時30分

ところ: 亀山市総合保健福祉センター

「あいあい」2階 大会議室

講師: 三重大学人文学部助教授

麻野雅子さん

** 入場無料。どなたでも参加できます! **

(市民スタッフと亀山市の協働で行っています。)



地産地消かめやま食のフォーラム

~あつまれ畜産ひろば!~



亀山で牛や豚、鶏や卵が飼育・出荷されているって知っていませんか? みんなで亀山の畜産について学び、おいしいお肉と卵を味わってみませんか?

とき: 平成16年2月14日(土) 午前10時~午後3時

ところ: 亀山市総合保健福祉センター「あいあい」

内容: 畜産現場の紹介(写真を見ながら農家の話を聞きます。)、料理教室(要申込)

主催: 地産地消かめやまネットワークプロジェクト



今後の行事予定

ぽっかぽかの会 お話会	1月22日(木) 10:00～12:00	あいあい2F 小会議室	お母さん方のお話会「支援費について」
「亀山城さくら祭り」ブース 担当者会議	1月22日(木) 19:00～21:00	市役所1階 市民活動コーナー	ブース出展に関する担当者会議
「亀山大市」ふれあいブース	1月24日(土)～25日(日) 両日とも10:00～16:00	亀山市本町周辺	約20の市民活動団体によるブース展示・即売・交流など
ぽっかぽかの会 アート教室	1月25日(日) 10:00～12:00	あいあい2F ふれあい工作室	
ぽっかぽかの会 お菓子作り教室	1月28日(水) 9:30～12:30	あいあい2F 栄養指導室	
「亀山城さくら祭り」イベント 担当者会議	1月29日(木) 19:00～21:00	市役所1階 市民活動コーナー	イベント内容に関する担当者会議
きらめき亀山21 企画会議	2月1日(日) 19:30～	市役所3F 理事者控室	2月21日のテーマの検討について
KIFAMIGO2004ふれあい ひろば	2月1日(日) 19:30～	青少年研修センター 集会場	外国の方との交流会 ピンゴゲーム、綱引き、交流パーティー等
第4回市民交流会運営委員会	2月2日(月) 19:30～	市役所3F 理事者控室	次回実行委員会(2月7日)の議題検討 どなたでも参加可
亀山の自然環境を愛する会 定例会	2月4日(水) 19:00～21:00	あいあい2F 小会議室1	
「亀山城さくら祭り」実行委員会	2月7日(土) 19:00～21:00	市役所3階 大会議室	4月4日(日)開催に向けての会議
第4回市民交流会実行委員会	2月9日(月) 19:30～	市役所3階 大会議室	役割分担確認、当日スケジュール決定 どなたでも参加可
地域の活性化を考える会 定例会	2月10日(月) 19:30～	市役所2階 第1会議室	「亀山大市ふれあいブース」反省など
KIFA国際交流の会 定例会	2月10日(火) 19:30～	市役所3F 理事者控室	2月22日の当日スケジュールの検討など どなたでも参加可
ぽっかぽかの会 アート教室	2月15日(日) 10:00～12:00	あいあい2F ふれあい工作室	
第4回市民交流会実行委員会	2月16日(月) 19:30～	市役所3F 大会議室	
ぽっかぽかの会 お菓子作り教室	2月19日(木) 9:30～12:30	あいあい2F 栄養指導室	
ぽっかぽかの会 定例会	2月20日(金) 19:00～21:00	あいあい2F 小会議室1	
子育て支援「かめのこ」	2月20日(金) 10:00～12:00	児童センター2F 会議室	
定例市民交流の日	2月21日(土) 19:30～21:30	市役所3F 大会議室	テーマは、2月上旬「きらめき亀山21」ホームページでお知らせします
第4回市民交流会 「きらめき亀山21」	2月22日(日) 10:00～16:00	亀山中学校 体育館ほか	午前、各団体の展示・発表・交流 午後、分散会・全体会

編集作成：「きらめき亀山21」広報

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

亀山市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/>